

令和元年度

# 受講者募集のお知らせ

## 特別支援教育支援員養成講座

NPO法人全国LD親の会では、発達障害等の障害のある児童・生徒への支援の充実、特別支援教育の推進、保護者のエンパワメント、障害のある幼児児童生徒に対する社会一体となった支援の充実に資することを目的とした事業の一環として、特別支援教育支援員の養成講座を開催しています。

講師陣は、日本LD学会、特別支援教育士資格認定協会のご協力を得て、特別支援教育士SVの有資格者等を中心としています。特別支援教育支援員、学習支援員、介助員だけでなく、学童保育・児童デイサービス等で発達障害児の支援を行っている方等に必要な知識や技能を織り込んだ最適のカリキュラムです。多くの方のご参加をお待ちしております。

### 講座日程・プログラム

<b>第1日 8月24日(土)</b> (支援員コース・学習支援員コース共通) <b>会場: ドーンセンター5階 視聴覚室</b>	
10:20~10:30	オリエンテーション
10:30~12:30	特別支援教育概論 竹田 契一 氏 大阪教育大学名誉教授、大阪医科大学LDセンター顧問 特別支援教育士SV
13:20~14:20	特別支援教育支援員の業務 大谷 和夫 氏 子育てサポートIdeCAT代表、特別支援教育士SV
14:30~15:30	特別支援教育支援員としての 倫理・心構え
<b>第2日 8月25日(日)</b> (支援員コース・学習支援員コース共通) <b>会場: ドーンセンター5階 特別会議室</b>	
9:30~11:00	子どもの特性と対応方法(3) 社会性・コミュニケーション・行動面の困難とサポート方法 伊丹 昌一 氏 梅花女子大学心理こども学部心理学科教授、 特別支援教育士SV
11:10~12:40	子どもの特性と対応方法(4) 行動面の困難とサポート方法 ロールプレイング、グループ討議
13:30~15:00	子どもの特性と対応方法(7) 視覚障害 松下 幹夫 氏 元大阪府立大阪南視覚支援学校指導教諭・歩行訓練士
<b>第3日 9月7日(土)</b> (支援員コース・学習支援員コース共通) <b>会場: ドーンセンター4階 大会議室3</b>	
9:30~11:00	学校・学級での支援の仕方 担任との連携の仕方 小田 浩伸 氏 大阪大谷大学教育学部教授、特別支援教育士SV
11:10~12:40	子どもの特性と対応方法(5) 介護・介助の基礎、移動介助
13:30~15:00	特別支援教育コーディネーター からのレクチャー 今村 佐智子 氏 (一社)発達支援ルームまなび理事、桃山学院教育 大学学生支援センター カウンセラー、 特別支援教育士SV
15:10~16:10	現役支援員からのレクチャー ワーク

第4日 9月8日(日) (支援員コース・学習支援員コース共通) 会場: ドーンセンター5階 特別会議室

9:30~11:00 主な障害の特性と理解(1)  
(知的、身体、視覚、聴覚)

花熊 暁 氏  
関西国際大学教育学部教育福祉学科教授、特別支援教育士資格認定協会理事、特別支援教育士 SV

11:10~12:40 主な障害の特性と理解(2)  
(LD、ADHD、自閉症、高機能広汎性発達障害)

13:30~15:00 子どもの特性と対応方法(6)  
聴覚障害

森田 雅子 氏  
大阪市教育委員会インクルーシブ教育推進室言語聴覚士、特別支援教育士 SV

第5日 10月20日(日) (支援員コース・学習支援員コース共通) 会場: ドーンセンター5階 特別会議室

9:30~11:00 子どもの特性と対応方法(1)  
自立生活面の困難とサポート方法

松久 眞実 氏  
桃山学院教育大学教育学部教授、特別支援教育士 SV

11:10~12:40 子どもの特性と対応方法(2)  
学校生活面での困難とサポート方法

13:30~15:00ペアレント・トレーニングの  
視点(1)

米田 和子 氏  
NPO 法人ラヴィータ研究所理事長、特別支援教育士 SV

15:10~16:40 ペアレント・トレーニングの  
視点(2)

第6日 10月26日(土) (支援員コース・学習支援員コース共通) 会場: ドーンセンター4階 大会議室3

9:30~11:00 子どもへの対応の基本

笈廣 みさき 氏  
(一社)発達支援ルームまなび理事、特別支援教育士 SV

11:10~12:40 障害のある子どもの心理

13:30~14:30 保護者への対応

井上 育世  
NPO 法人全国 LD 親の会理事長

14:30~14:50 修了式(支援員コース)

第7日 11月23日(土・祝) (学習支援員コースのみ) 会場: ドーンセンター4階 大会議室3

9:30~11:00 学習面の困難とサポート方法(1)  
読み書きの困難とサポート方法

村井 敏宏 氏  
青丹学園 発達・教育支援センター フラール L.C. 所長、言語聴覚士、特別支援教育士 SV

11:10~12:40 学習面の困難とサポート方法(2)  
言葉(聞く、話す)の困難とサポート方法

13:30~15:30 学習面の困難とサポート方法(4)  
教材・教具の利用方法

山田 充 氏  
広島県廿日市市教育委員会特別支援教育アドバイザー、特別支援教育士 SV

15:40~16:10 ワーク

第8日 11月24日(日) (学習支援員コースのみ) 会場: ドーンセンター4階 大会議室3

9:30~11:30 学習面の困難とサポート方法(3)  
算数の困難とサポート方法

栗本 奈緒子 氏  
大阪医科大学 LD センター言語聴覚士、特別支援教育士 SV

11:40~12:10 ワーク

13:00~13:30 子ども達に接するときの  
ポイント

西岡 有香 氏  
大阪医科大学 LD センター言語聴覚士、特別支援教育士 SV

13:40~16:10 ロールプレイング、グループ討議

16:10~16:30 修了式(学習支援員コース)

## 講座の種類

### 1. 支援員コース [講習：6日間(20科目/28.5時間)]

特別支援教育支援員として、学校長や担任教諭等の指示の下で、発達障害等の障害のある幼児児童生徒に対する介助、保護者等に対する相談支援が行える者の養成

### 2. 学習支援員コース [講習：8日間(26科目/39.5時間)]

特別支援教育支援員として、学校長や担任教諭等の指示の下で、発達障害等の障害のある幼児児童生徒に対する学習支援、介助、保護者等に対する相談支援が行える者の養成

## 対象者

### 1. 特別支援教育支援員、介助員等を目指す方

学童保育・児童デイサービス等で発達障害児の支援を行っている方に、必要なカリキュラムを網羅しています。

学習支援員コースの受講希望者は、教員免許を所持している方、あるいは児童生徒への学習指導経験のある方。

### 2. 全日程を出席できる方

## 受講申込方法

### 受講申込方法

●受講申込用紙に必要事項を記載し、下記宛にメール（ファイル添付）またはFAXでお申し込みください。

●受講申込用紙は、全国LD親の会ホームページからダウンロードしてください。（<http://www.jpald.net/>）

## 申し込み先（受講申込用紙を添付）

メール [ldkouza@osaka.zaq.jp](mailto:ldkouza@osaka.zaq.jp)

FAX 03-6276-8985

## 会場

### 大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）

大阪市中央区大手前1丁目3番49号 TEL.06-6910-8500

交通：京阪「天満橋」駅下車。

東口方面の改札から地下通路を通過して

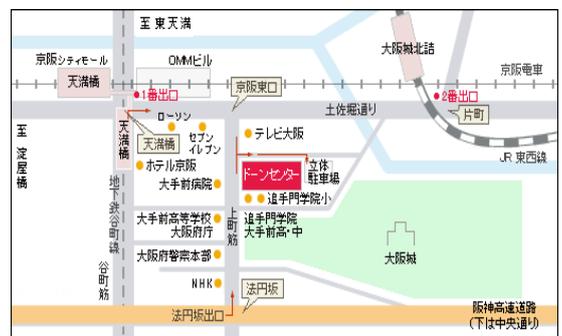
1番出口より東へ約350m。

地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。

1番出口より東へ約350m。

JR東西線「大阪城北詰」駅下車。

2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m。



## 募集期間 募集人員 受講費 修了証

### 1. 募集期間

●令和元年6月4日(火)～令和元年7月31日(水)

●申込者先着順。

●受講を受け付けましたら、申込書記載のメールアドレスにお返事します。

●定員に達した場合は、ホームページにてお知らせします。

### 2. 募集人員および受講費

●募集人員：72名（うち学習支援員コース=40名程度）

●支援員コース：講習費 13,000円

テキスト代 1,000円 合計 14,000円

●学習支援員コース：講習費 18,000円

テキスト代 1,500円 合計 19,500円

●昨年度の支援員養成講座を全日程修了できなかった方は、欠席された講義を1科目800円で受講可能です。

●受講費・テキスト代は講座第1日目にお支払いください。

### 3. 修了証の交付

●全講習を受講した方に、修了証を交付します。

### その他(留意事項)

(1)本講習のカリキュラムは主催者の都合等により変更する場合があります。

(2)本講習は、特別支援教育支援員としての採用に直接結びつくものではありません。

主催：NPO法人全国LD親の会 共催：大阪LD親の会「おたふく会」

後援：大阪府教育委員会・大阪市教育委員会・堺市教育委員会

### 本件に関する問い合わせ先

NPO法人 全国LD親の会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-26-5 バロール代々木415

電話/FAX：03-6276-8985(火曜日のみ)

E-mail：[jimukyoku@jpald.net](mailto:jimukyoku@jpald.net)

HP：<http://www.jpald.net/>

FAX :03-6276-8985 E-mail :ldkouza@osaka.zaq.jp (すべて、アルファベット小文字)

## 令和元年度特別支援教育支援員養成講座in大阪受講申込書

私は、下記の講座に申し込みます

- 支援員コース  
 学習支援員コース(資格要件:教員免許を所持している方、あるいは児童生徒への学習指導経験のある方)  
 補講申込(以前の講座に参加された方)

フリガナ				性別	男・女
氏名					
生年月日			職業等		
住所	〒				
電話			携帯		
受講可否のお返事を下記あてにお送りします。読み取りやすくご記入ください。					
メールアドレス				FAX番号	
発達障害との関わり	<input type="checkbox"/> 発達障害児・者の保護者	お子さんの年齢・性別	才	男・女	<input type="checkbox"/> その他 ( )
親の会との関係	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 非会員	所属親の会 (会員の場合)		
応募理由					
資格・その他			その他特記事項 (資格、発達障害・特別支援教育等の関わり等)		
<input type="checkbox"/> 教員免許状(幼・小・中・高・養・聾・盲)所持 [免許状の種類を○で囲んでください] <input type="checkbox"/> 保育士証(保母資格)所持 <input type="checkbox"/> 学習支援員(学習指導員)の現職者 <input type="checkbox"/> 特別支援教育支援員(介助員等を含む)の現職者					
「学習支援員コース」希望者で、教員免許状をお持ちの方のみ記入お願いします					
学歴	年	月	(教員免許を取得した学校を記入)		
年	月	職歴 (最新のものから順に、児童生徒への学習指導に関する履歴を記入) (「学習支援員コースのみ記入」)			
	~				
	~				
	~				
	~				

本申込書により入手した個人情報、本講座の運営および調査・研究目的以外には使用いたしません。  
 また、お申込された方の同意なしで第三者に提供することはありません。